

●優秀賞（農林水産大臣表彰）

なりやしぜんしょく かい
成谷自然食の会

(岩手県^{くじ}久慈市)

手打ちそば、まめぶ、豆腐田楽

◇活動の経緯、内容

成谷自然食の会は、岩手県の北部、旧山形村の山間地にある一集落の生活改善グループを母体に、その有志5名によって、農繁期の収入確保と地域振興を目的として起業されたグループである。そばやまめぶ、豆腐田楽など、雑穀食文化の郷土食を広めるために、地域を訪れる観光客等へ食事（ふるさとお膳）を提供、その他、ゆうパックによる通信販売、菓子店やホテルへの卸販売、学校給食への食材提供、そば打ち体験等の受入れといった活動を展開している。



結成後10年が経過し、メンバーは50～70歳代が中心となったが、30歳代の若手も加入しており今なお活気を失っていない。その起業活動や消費者との交流活動は、視察の受入れや活動発表等を通じて広く紹介され、県内の他の女性グループ活動の模範として評価されている。

また、山間の風土・文化・食材・人材など多彩な資源を活かしながら、住む人にも訪れる人にも元気を与える活動は、山あいの小集落全体の活性化、集落住民の自信にもつながっている。

◇代表作品の紹介

手打ちそば、まめぶ、豆腐田楽：

「手打ちそば」は、全て地元産のそば粉を使い、つなぎには地元の手作り豆腐と卵を使用する昔ながらの製法で、自然の味にこだわっている。

「まめぶ」は、この地域独特の伝統食であるが、傷みやすいため販売の際の容器や箱を工夫するとともに、冷凍技術の研究を重ねた。現在では通年的にゆうパックによる販売を行っている。

